

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年10月4日

送信先: [report@r-ict-advisor.jp](mailto:report@r-ict-advisor.jp)

派遣決定番号

報告回数

1日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	徳島市新町小学校	代表者名	校長 竹中 章公
担当者部署	教育	連絡先電話番号	088-622-3348
担当者役職	教頭	担当者氏名	宮城 佳恵
		連絡先E-mail	
住所	7700906 徳島県徳島市東山手町2丁目25		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中川 斉史
評価	大変よい
上記評価の理由（どのよう なところがよ かったか等詳 細に）	<ul style="list-style-type: none"><li>・プログラミング的思考とはどのようなものかについて、具体例を用いながら分かりやすく説明いただけた。</li><li>・情報活用能力を育成するためには、プログラミング教育だけでなく、他教科や教育活動全般を通して育んでいかなければならないことを確信できた。</li><li>・とにかく使ってみて学ぶ、ということが実践できた。教師も心から楽しんで学べることができたため、児童への指導に当たる自信が少し生まれた。</li></ul>
アドバイザーへの要望事項	継続して指導をお願いしたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和4年9月29日	講演(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			15時00分	16時45分	5
				活動時間（分）	100
3-2. 派遣場所	会場名	徳島市新町小学校	最寄駅	徳島駅	
	所在地	徳島市東山手町2丁目25	最寄駅からの交通手段	<small>徒歩 (900m 15分) / 徳島バス 徳島・大塚線 ロープウェイ下車 (7分)</small>	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	教職員	12人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"><li>・プログラミング教育が理解できておらず、高い壁を感じている。</li><li>・具体的に何をしたらいいのかが分からないため、推進できていない。</li><li>・具体的な導入例や活用方法を実践を通して学びたい。</li></ul>	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"><li>・これまで行ってきた教科指導がまさしくプログラミング的思考を育成するために行うべきことだと分かり、プログラミング教育に対する苦手意識が少し和らいだ。</li><li>・教師自らが体験して学んだことで、プログラミング教育推進についてイメージがもてた。</li></ul>	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"><li>・各学年の各教科の指導の中で、プログラミング的思考を取り入れた学習活動について解説してくれた。</li><li>・児童が興味感心をもちやすく、導入しやすいツールを紹介してくれ、実際に使ってみてワーク</li></ul>	

	シヨッフ形式で学ぶことができた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師自身が使ってみることで、プログラミング教育を推進していく意欲が向上した。</li> <li>・Windows環境での効果的なファイル・フォルダの操作の指導法について学び、意味を理解して行動することがプログラミング教育そのものであることを理解することができた。</li> </ul>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング教育を推進していくにあたり、予算やセキュリティ上の問題など、市教育委員会との連携や調整が必要。</li> </ul>	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今、本当に知りたいことを学ぶ機会にするため、事前に課題や疑問について調査アンケートを行った。それを講師に伝え、研修内容に盛り込んでいただいた。</li> </ul>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿		

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

1-1.

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



